

浮世絵の**盛夏**と**晩秋**を彩った**二大巨匠**の饗宴！  
**企画展「二人の天才 -葛飾北斎・月岡芳年-」**

展示期間：2023年8月22日（火）～2024年2月18日（日）

浮世絵の風景画が空前のブームを呼び、庶民の旅行者が激増した江戸時代後期。人々が挙って人気作品を求めた、まさに浮世絵の“盛夏”に活躍した葛飾北斎。高い画力と独創的なアイデアで世界中の芸術家にも影響を与えた天才でした。

幕末から明治時代にかけては、浮世絵が廃れていった、いわば“晩秋”の時代。しかし時代に抗うように、武者絵、美人画など多彩な分野の作品で絶大な人気を誇り、「最後の浮世絵師」と評されたのは、遅れてきた天才、月岡芳年でした。

本展覧会では、北斎と芳年、二人の天才の浮世絵版画を主軸に56点を展示します。このうち25作品は当館初公開です。また、芳年の師匠「歌川国芳」や門人「水野年方」の作品等も展示します。江戸から明治にかけて摺られた傑作の数々を、間近でお楽しみください！

### ここに注目！

#### 1, 月岡芳年の作品18点を当館初展示

代表作〈月百姿〉から「忍岡月」、「烟中月」等8点を展示。

歴史絵・三枚続「藤原保昌月下弄笛図」や、血みどろの無惨絵を代表する〈英名二十八衆句〉シリーズより「高倉屋助七」など、芳年の魅力あふれる浮世絵をご覧ください。



月岡芳年 藤原保昌月下弄笛図

#### 2, 北斎の〈富嶽三十六景〉との饗宴

本企画展では、〈富嶽三十六景〉の「甲州犬目峠」、「武陽佃島」などを初展示。二人の天才の傑作を同じ空間に掲げます。二人の魂の響き合いをご堪能ください。



葛飾北斎 富嶽三十六景 甲州犬目峠

#### 3, ルーペを使って間近でじっくりと鑑賞



当館の展示室内には柵を設けず、無料貸し出しのルーペを使って繊細な浮世絵版画の技術や細かく摺られた模様などを間近でじっくりとご鑑賞頂けます。（数に限りがございます。全て貸出中の際はご容赦ください）

〒542-0085 大阪市中央区心斎橋筋2-2-23 不二家心斎橋ビル3F 大阪浮世絵美術館

※エレベーター、エスカレーター設備のないビルですので、予めご了承ください。

【開館時間】10:00～17:00（最終入館 16:30）

【休館日】年末年始 ※開館時間・休館日は状況により急遽変更となる可能性がございます。

詳しくはホームページをご確認ください。

【観覧料】大人1,000円 / 学生（学生証提示）600円 / 小学生（7～12歳）300円

<本件に関するお問い合わせ先>

TEL.06-4256-1311 / FAX.06-4256-1312 / Mail.<info@osaka-ukiyo-e-museum.com>

<https://osaka-ukiyo-e-museum.com/>

